

# 相 撲

1 期 日 7月28日(木)

開錠・8:30 監督会議・9:30 開始式・10:00 競技開始・10:20

2 会 場 宇佐市総合運動場 相撲場

3 参加制限 (1) 団体戦 : 学校単位で編成された郡市代表チームとする。但し、同一校1チームのみとする。

各郡市の代表は、

中津市3 豊後高田市2 宇佐市3 別府市2

大分市8 佐伯市4 日田市3

その他の郡市が新しく参加する場合は1チームとする。

: 監督1名、コーチ1名、選手3名、交代選手2名、合計7名以内とする。

: 団体戦出場チームの選手が2名の場合は先鋒と大将とする。

(2) 個人戦 : 団体戦に出場する選手全員と各郡市個人代表5名以内とする。

(3) 学校単位で編成されたチーム以外の選手は、オープン競技として郡市対抗団体戦を行なう。

(個人戦のみに出場した選手による編成)

(4) 監督は出場校の校長・教職員・部活動指導員とし、教職員・部活動指導員以外のコーチは校長の認めた者とする。

4 競技規則 (1) 日本相撲連盟競技会規程・日本相撲連盟審判規程及び審判規程補則を適用する。

①土俵上での礼は立礼とし、立ち合いは必ず両手をついて立つこと。

②「立ち合い」は選手双方が両手をつき静止した後、主審の「ハッケヨイ」の掛け声により行う。

また、両手をつく位置は、仕切線の後ろとする。

③「禁じ技」及び「危険な組手」に留意すること。

・「禁じ技」とは、反り技、かわず掛け、さば折り、極め出し、極め倒しをいう。

・「危険な組手」とは、脇に入った相手の首を極めること、後頭部を相手の腹部につけること、「鴨の入首」をいう。

5 競技方法 (1) 団体戦: 予選リーグ、決勝トーナメント方式で行う。ただし、オープン競技として個人戦のみの出場者による団体戦(郡市対抗戦)を行なう。(参加状況により中止することもありうる。)

・予選リーグにおいて勝数・得点が同じ場合は、同点決勝を行う。

(2) 男子個人戦: 出場全選手によるトーナメント方式で行う。

女子個人戦: 出場全選手によるトーナメント方式、もしくはリーグ戦を行う。

6 備 考 (1) 各選手は学校名入りゼッケンを必ずつけること。(下图参照)

(2) 申し込み後のオーダー変更は認めない。

(3) 指導事項として、男子選手は、まわしの下にアンダーパンツを使用するときは、黒もしくは紺のみとする。

(4) 審判は、相撲連盟審判員・各郡市中学校教師(引率教師を含む)が行う。

(5) 九州大会出場資格は、団体優勝・準優勝校・開催地及び個人1~3位(4名)の者に与える。ただし、団体戦の選手においては、県体に出場した者とする。尚、ケガ・病気等で欠員の場合は検討する。

(6) 全国大会出場資格は、団体優勝校及び個人1~3位の者に与える。

(7) 全国大会出場選手決定のための個人3位の者による出場決定戦を行う。

(8) 大会参加にあたっては、郡市代表選手としてふさわしい服装、身なり、行動を心がける。状況(染髪・眉剃り・装身具等)に応じては大会参加を認めない。

(9) マナーチェックについては、大会当日の受付時に選手全員参加し、監督とともにチェックを受ける。

(10) 本年度も、女子の部・個人戦をオープン参加として実施する。女子選手の服装については、レオタードを着用し、その上にまわしを着用する。

(11) 当日オーダー変更・棄権について。\*監督会議終了後の1回戦オーダー変更は原則認めない。  
①受付時に本部で変更用紙をもらう→ ②監督会議前に競技委員に提出→ ③監督会議で確認

ゼッケン例: 縦 25cm 横 25cm 程度のものを作って、上下を廻しに織り込む。

宇 佐
北 部 中

← ここを織り込む

← ここを織り込む

(12) 「令和4年度大分県中学校体育連盟主催大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドンス」及び各競技で示された留意事項を遵守し大会に参加すること。